

体操・新体操

- 1 期 日 令和6年7月20日(土) 体操競技(男女) 男子新体操(団体・個人)
21日(日) 女子新体操(団体・個人)
- 2 会 場 カメイアリーナ仙台

3 競技に関すること

(1) 競技種目

① 体操競技

- ・男子：ゆか、あん馬、跳馬、鉄棒の自由演技を実施(団体3種目、個人4種目)
- ・女子：跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆかの自由演技を実施(団体3種目、個人4種目)

② 新体操

- ・男子：団体および個人
- ・女子：団体および個人

(2) 採点規則

① 体操競技

- ・男子：(公財)日本体操協会2022年版採点規則・中学校適用規則を適用(U-15)
- ・女子：(公財)日本体操協会2022年版採点規則・変更規則Iを適用、最新情報まで適用

② 新体操

- ・男女とも団体は学校単位または同一クラブ活動で構成する。
- ・男子：(公財)日本体操協会2022年版採点規則。変更規則1新体操男子ジュニアルール規則を適用
- ・女子：(公財)日本体操協会2022-2024年採点規則・一部中体連ルールを適用

(3) 競技規則

① 日本体操協会競技規則最新版、および日本中体連遵守事項に準ずる。

② 体操、新体操ともに学校単位または同一クラブ活動で構成する。

③ 体操競技

- ・体操競技のユニフォームの胸部、または上腕部に所属チーム名か学校マークを背部にはゼッケンをつけなければならない(ゼッケンは抽選会で決定する)。
- ・団体は同一のユニフォームとする。
- ・女子のレオタードのマークは、美観を損ねないところにつけること。

④ 新体操

- ・新体操はユニフォームに所属チーム名またはマーク(3cm×3cm以上で略称可)をつけなければならない。つける位置は腰骨より上(上腕を含む)、体の前面。
- ・個人のユニフォームは団体と同一でなくても良い。団体は同一のユニフォーム。
- ・競技種目は次の種目とする

女子の手具：団体・・・フープ(5)
個人・・・フープ、リボン(一人2種目)
男子の手具：団体・・・徒手(手具なし)
個人・・・スティック・リング(一人2種目)

- ・新体操男子団体の出場人数は2～5名とする(仙台市・県大会のみ適用。減点あり)

4 表彰

① 体操競技

- ・団体・・・・・・男女
- ・個人総合・・・・男女
- ・個人種目別・・・・男女

② 新体操

- ・団体・・・・・・男女
- ・個人総合・・・・男女
- ・個人種目別・・・・男女

5 申し込み方法

- ① 申し込みは所定の用紙（中体連HPよりダウンロード）に必要事項を記入し6月19日（水）までに Excel データのまま、メールで申し込むこと。 その後に確認用として職印を捺した申込書を郵送またはPDFにしてメールで送ること。
注意：申込書は学校部活動と地域クラブ活動で異なる。

・体操競技・新体操共通

〒989-0248

白石市南町1-2-79

TEL 0224 (25) 3363

白石市立白石中学校内 千葉 彰大

メール：**akihiro-gqc4336jl5@gs.myswan.ed.jp**

(エル)

- ・抽選会後の申し込みは、変更は一切受け付けない（6月19日12：00締め切り）。
 - ・申し込みにあたっては、宮城県中体連会誌の大会要項内容を十分に確認すること。
- ② 体操競技の申し込みについて
- ・団体は男女とも1チーム4名（補欠2名）を持って編成し、同一人が全種目を競技しなければならない。地域クラブ活動が団体で出場する場合は、同一校またはガイドラインを遵守した場合のみ認める。（学校対抗はベスト3の得点合計で順位を決定する。3名いれば団体とする）
 - ・1所属から団体に出場する者の他に個人選手権に出場することができる。（人数制限はなし）
 - ・団体に出場する者の他に個人選手権に出場することができる（地区大会出場が条件）。
 - ・個人選手権に出場する選手は、団体の補欠を兼ねることができる。ただし、その場合は団体の補欠と個人選手権の両方に登録しなければならない。
 - ・監督会議までに団体と個人の入れ替えを行うことができる（補欠と入れ替えは可）
- ③ 新体操の申し込みについて
- ・団体競技は1チーム女子5名（補欠3名以内）、男子2～6名（補欠2名）で編成する。地域クラブ活動が団体で出場する場合は、同一校またはガイドラインを遵守した場合のみ認める。
 - ・新体操男女ともに個人1校2名以内とし団体と兼ねても良い。個人に補欠はない。
 - ・新体操男女ともに個人の出場は必ず2種目演技しなくてはならない。
 - ・男子新体操は体操競技と兼ねて出場しても良い（仙台市と宮城県のローカルルール）。
- ④ 地域クラブ活動は、仙台市大会以外の他地区の大会も含めてトータルで団体1チーム、個人2名が出場とする。例：仙台市で団体が出場、名取市で個人1名、岩沼市で個人1名

6 監督（顧問）、審判等

- ・監督（顧問）は出場校の校長、教員、部活動指導員、登録された地域クラブ活動の監督とし必ず大会運営に参加、協力すること。
 - ・監督（顧問）は、生徒が参加する日の朝に行われる監督会議に、必ず出席しなければならない。
 - ・コーチ、テクニカル・アドバイザーは申込書に記入され、学校長が認めた場合のみ可。申し込まれない場合は競技中、競技場には入れない。コーチの変更は監督会議を最終とする。（新体操女子のコーチは競技中に競技場に入れない。テクニカル・アドバイザーは男子のみ適用）
- * 「外部コーチ」「校外コーチ」「テクニカル・アドバイザー」の明記を忘れないこと。
- * 外部コーチ・・・校内において継続的に指導している外部コーチ
 - 校外コーチ・・・校外（所属クラブ以外）で指導しているコーチ
 - テクニカル・アドバイザー・・・中学校の教職員、または地域クラブ活動の監督が所属校以外の中学校の補助・指導する場合（体操競技のみ）

7 その他

- ・新体操と体操競技は同一人が兼ねることはできない（男子の新体操は体操競技と兼ねて良い）。
- ・女子の新体操、体操競技（ゆか）はCD、またはポータブルオーディオプレイヤー等に曲を入れ、本部が用意した音楽機器を使用するか、持参した音楽機器にて曲をかけること。本部デッキ使用の場合は、予備も用意して大会に参加すること。
- ・演技開始の際は、各校の音楽係、コーチ等が音楽機器の操作をすること。なお、どちらの音楽機器においても会場のマイク等を使用することは認めない。

※ 音楽機器の使用方法や音、時間の確認など、音楽調整の時間や会場練習の際に必ず確認すること。音量についてもその際に確認すること。また本部の指示に従うこと。

- ・体操競技のゼッケンは抽選会で決定する。班編制に記載される番号を確認すること。ゼッケンは男子が黒，女子は赤の数字とし、各校で用意すること。（サイズは縦 12cm×横 18cm 程度の一般的なサイズでかまわない）
- ・大会前日の準備に関しても必ず出場校の教員、地域クラブ活動の監督が引率すること。生徒のみ、保護者や外部コーチ（校外コーチ）のみ引率での参加は認められない。
- ・冷房代として出場者一名 1500 円程度を大会当日の受付で徴収（徴収は抽選会で最終判断）